

5

日本国憲法と基本的人権

学習日

/

確認問題

1 重要語句の確認 次の問いに答えなさい。

□(1) 人権思想の歴史について、次の問いに答えなさい。

□① 次の各文で述べている外国の啓蒙思想家をあとから1人ずつ選び、記号で答えなさい。

□A 『統治二論』『市民政府二論』を著したイギリスの思想家。

□B 『社会契約論』を著したフランスの思想家。

□C 『法の精神』を著し、三権分立を説いたフランスの思想家。

ア ルソー イ ロック ウ モンテスキュー

□② 次の各文で述べている宣言や法令などをあとから1つずつ選び、記号で答えなさい。

□A 18世紀におこったフランス革命の際に出されました。

□B 1948年に国際連合の総会で採択されました。

□C 1966年に国際連合の総会で採択されました。

ア 世界人権宣言 イ 奴隷解放宣言

ウ 国際人権規約 エ 人権宣言

□③ 次の各文で述べている日本の思想家は誰ですか。その姓名を答えなさい。

□A 『学問のすゝめ』を著し、学問の大切さを説きました。

□B 日本にルソーの思想を紹介し、「東洋のルソー」と呼ばれました。

□(2) 日本の憲法について、次の問いに答えなさい。

□① 大日本帝国憲法では、主権は誰にあると定められていますか。

□② 日本国憲法について、次の問いに答えなさい。

□A 三大原則は何ですか。

□B 改正の発議を行う機関はどこですか、答えなさい。

□(3) 基本的人権と国民の義務について、次の問いに答えなさい。

□① 次の各文で述べている人権をあとから1つずつ選び、記号で答えなさい。

□A すべての人権の基盤となる、差別されない権利。

□B 個人が自由に行動することが保障される権利。

□C 人間らしい生活を営む権利。

□D 環境権や知る権利など近年主張されている権利。

ア 自由権 イ 新しい人権 ウ 平等権 エ 社会権

□② 日本国憲法で定められている国民の三大義務は何ですか。

□(4) 家族について、次の問いに答えなさい。

□① 家族について定めている法律を何といいますか、答えなさい。

□② 夫婦、または親と未婚の子からなる家族の名称を答えなさい。

(1)

①

A _____

B _____

C _____

②

A _____

B _____

C _____

③

A _____

B _____

(2)

① _____

② _____

A _____

B _____

(3)

①

A _____

B _____

C _____

D _____

② _____

(4)

① _____

② _____

確認問題

2 重要な宣言・法令の確認 1 次の各宣言・法令中の空欄にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

☐ (1) <人権宣言> 第1条

人は生まれながら、自由で な権利をもつ。

(1) _____

☐ (2) <人権宣言> 第3条

主権のみなもとは、もともと のなかにある。どのような団体や個人であっても、 から出たものでない権力を使うことはできない。

(2) _____

☐ (3) <大日本帝国憲法> 第3条

は神聖ニシテ侵スヘカラス。

(3) _____

☐ (4) <大日本帝国憲法> 第22条

日本臣民ハ ノ範囲内ニ於テ居住及移転ノ自由ヲ有ス。

(4) _____

☐ (5) <大日本帝国憲法> 第33条

は貴族院衆議院ノ両院ヲ以テ成立ス。

(5) _____

☐ (6) <日本国憲法> 第1条

天皇は、日本国の であり日本国民統合の であって、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

(6) _____

☐ (7) <日本国憲法> 第3条

天皇の に関するすべての行為には、内閣の助言と承認を必要とし、内閣がその責任を負う。

(7) _____

☐ (8) <日本国憲法> 第6条①

天皇は、国会の指名に基いて、内閣総理大臣を する。

(8) _____

☐ (9) <日本国憲法> 第6条②

天皇は、 の指名に基いて、最高裁判所の長たる裁判官を任命する。

(9) _____

☐ (10) <日本国憲法> 第9条①

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

(10) _____

☐ (11) <日本国憲法> 第9条②

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の は、これを認めない。

(11) _____

☐ (12) <日本国憲法> 第13条

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、 に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

(12) _____

確 認 問 題

□3 重要な宣言・法令の確認 2 次の日本国憲法の条文中の空欄にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

□(1) <日本国憲法> 第14条①

すべて国民は、の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

(1) _____

□(2) <日本国憲法> 第15条②

すべて公務員は、の奉仕者であって、一部の奉仕者ではない。

(2) _____

□(3) <日本国憲法> 第19条

思想及びの自由は、これを侵してはならない。

(3) _____

□(4) <日本国憲法> 第21条①

集会、結社及び言論、出版その他一切の表現のは、これを保障する。

(4) _____

□(5) <日本国憲法> 第24条②

配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。

(5) _____

□(6) <日本国憲法> 第25条①

すべて国民は、健康でな最低限度の生活を営む権利を有する。

(6) _____

□(7) <日本国憲法> 第26条①

すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしくを受ける権利を有する。

(7) _____

□(8) <日本国憲法> 第27条①

すべて国民は、勤労の権利を有し、を負う。

(8) _____

□(9) <日本国憲法> 第33条

何人も、現行犯として逮捕される場合を除いては、権限を有する司法官憲が発し、且つ理由となっている犯罪を明示するによらなければ、逮捕されない。

(9) _____

□(10) <日本国憲法> 第96条①

この憲法の改正は、各議院の総議員の3分の2以上の賛成で、国会が、これを発議し、に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の投票又は国会の定める選挙の際行われる投票において、その過半数の賛成を必要とする。

(10) _____

□(11) <日本国憲法> 第97条

この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であって、これらの権利は、過去幾多の試練に堪え、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできないの権利として信託されたものである。

(11) _____

練 成 問 題

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本国憲法はあ大日本帝国憲法の改正という手続きを経て、1946年（A）に（B）され、1947年（C）に（D）されました。三大原則はい国民主権・う基本的人権の尊重・え平和主義であり、改正にはお複雑な手続きを要します。

- (1) 日本国憲法には定められていませんが、下線あには定められていた国民の義務を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 納税の義務 イ 兵役の義務
ウ 勤労の義務 エ 子どもに普通教育を受けさせる義務

- (2) （A）～（D）にあてはまる日付と語句の正しい組み合わせを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア A=11月3日 B=施行 C=5月3日 D=公布
イ A=11月3日 B=公布 C=5月3日 D=施行
ウ A=5月3日 B=施行 C=11月3日 D=公布
エ A=5月3日 B=公布 C=11月3日 D=施行

- (3) 下線いのもとでの天皇の役割について述べている次の日本国憲法第3条の条文中的（ ）にあてはまる語句を答えなさい。

天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の（ ）を必要とし、内閣が、その責任を負う。

- (4) 下線うについて述べている次の日本国憲法第12条の条文中的（ ）にあてはまる語句を答えなさい。

この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない。又、国民は、これを（ ）してはならないのであって、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負う。

- (5) 下線えについて、平和主義が定められているのは憲法の前文と第何条ですか、答えなさい。

- (6) 下線おについて述べている次の日本国憲法第96条の条文中的（X）・（Y）にあてはまる語句の正しい組み合わせをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

この憲法の改正は、各議院の総議員の（X）の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行われる投票において、その（Y）の賛成を必要とする。

ア X=3分の1以上 Y=過半数
イ X=3分の2以上 Y=過半数
ウ X=過半数 Y=3分の2以上
エ X=3分の1以上 Y=3分の2以上

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

(5) _____

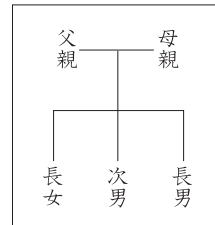
(6) _____

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

すべての人権の基盤となる人権があ平等権です。この平等権の上にい自由権が唱えられるようになり、20世紀になると、う社会権が保障されるようになりました。また、え人権を守るための権利も保障されるようになりました。近年では、お新しい人権もさかんに主張されています。

□(1) 下線あについて、次の問いに答えなさい。

- ① 民法は、両性の平等に基づき、相続について定めています。右の図の家族構成で、父親が死んで遺産が1500万円のこった場合、母親の相続分はいくらになりますか、答えなさい。



- ② 1985年に制定された、雇用にあたって女性を男性と均等にあつかうことを定めた法律を何といいますか、答えなさい。

□(2) 下線いについて、次の自由にあてはまることごとをあとからそれぞれ選び、記号で答えなさい。ただし、答えは1つとは限りません。

- ① 身体・生命の自由 □② 精神の自由 □③ 経済活動の自由
 ア 信教の自由 イ 奴隷的拘束および苦役からの自由
 ウ 表現の自由 エ 住居・移転および職業選択の自由
 オ 学問の自由 カ 法定手続きの保障
 キ 財産権の保障 ク 逮捕、拘禁などに対する保障

□(3) 下線うのうち、生存権について正しく述べているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 能力に応じて等しく教育を受ける権利のことです。
 イ 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利のことです。
 ウ 勤労者の団結する権利のことです。
 エ 勤労者の団体交渉や団体行動をする権利のことです。

□(4) 下線えについて、次の問いに答えなさい。

- ① 日本国憲法は、人権が侵害されたときのために、次の条文を定めています。この条文中の（ ）に共通してあてはまる語句を答えなさい。

第32条 何人も、（ ）所において（ ）を受ける権利を奪われない。

- ② 人権を守るための権利である参政権として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 選挙権 イ 憲法改正の国民投票権
 ウ 被選挙権 エ 国家賠償請求権

□(5) 下線おについて、次の問いに答えなさい。

- ① 国や地方公共団体の情報の公開を求める権利を何といいますか、答えなさい。
 □② 個人の私的な生活や情報を守る権利を何といいますか、答えなさい。

(1)

①

②

(2)

①

②

③

(3)

(4)

①

②

(5)

①

②

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本には、明治維新以降、文明開化やあ自由民権運動の時代に欧米の自由や人権に関する思想が流入し、これらの思想が書かれた著作を日本語に翻訳して、その考えを紹介する人々も現れました。一方政府は、自由民権運動を取り締まりながら法制度の整備を進め、1889年にはい大日本帝国憲法を制定しました。う大正時代の終わりから昭和の初期になると、政府に都合の悪い思想は厳しい弾圧を受けるようになり、この傾向は第二次世界大戦で日本が敗北するまで続きました。戦後日本は、民主的なえ日本国憲法を制定し、国際社会において人権と民主主義を重視する国家になったといえます。しかし、人権に関する問題が今も多く残されており、しばしば（ ）などにもとり上げられています。

- (1) 下線あについて、中江兆民はルソーの著作を翻訳して出版し、「東洋のルソー」と呼ばれ、自由民権運動に大きな影響を与えました。このルソーの著作を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 『社会契約論』 イ 『資本論』
ウ 『法の精神』 エ 『統治二論』(『市民政府二論』)

- (2) 次の文章は、下線いの第29条の条文です。文章中の **A** にあてはまる、当時「国民」を意味した語句を答えなさい。

日本 **A** は法律ノ範圍内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス。

- (3) 下線うについて、1925年に定められ、社会主義思想家など政府にとって都合の悪い人々を弾圧するのに用いられた法律を何といいますか、答えなさい。

- (4) 下線えの三大原則について、次の問いに答えなさい。

- ① 国民主権の原則のもとで天皇が行うこととして不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 内閣総理大臣の任命 イ 最高裁判所長官の任命
ウ 衆議院の解散の決定 エ 法律や条約の公布

- ② 基本的人権の尊重について、次の問いに答えなさい。

- A 次の文と最も関係の深い人権はどれですか。あとから1つ選び、記号で答えなさい。

太郎君は大学卒業後コンピューターの技師になることにした。

ア 平等権 イ 自由権 ウ 社会権 エ 環境権

- B 生存権について説明しなさい。

- C 新しい人権の一つである国民の「知る権利」について、国民が国や地方公共団体に対して情報の開示を請求する権利を保障する制度を何といいますか、答えなさい。

- (5) () にあてはまる、新聞やテレビ、ラジオなどを通じて不特定の大衆に情報を伝達することを表す語句を答えなさい。

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

① _____

② _____

A _____

B _____

C _____

(5) _____